

やさしい中学歴史 6-1 チェック問題 氏名

(1) 新しい都を造り始めたが亡くなってしまった天武天皇のあとを継いだ持統天皇は〔① 京〕を完成させた。その後710年、元明天皇は〔② 京〕に都を移した。中国の貨幣をモデルに〔③ 〕という貨幣もつくられた。

(2) 平城京は唐の都であった〔① 〕を参考に建設された。〔② 天皇 / 農民〕中心の〔③ 国家〕であることを示そうとした。

(1)① 藤原京	(1)② 平城京	(1)③ 和同開珎
(2)① 長安	(2)② 天皇	(2)③ 中央集権国家

やさしい中学歴史 6-2 チェック問題 氏名

(1) 724年、〔① 天皇〕が政治を始めた。同時に天災や疫病などで世の中に不安が広がったので、〔② 〕の力で国家を守ろうとした。そのため国ごとに〔③ と 〕をつくり、都には〔④ 〕を建てた。その本尊には高さ約15mの〔⑤ 〕を安置し、民衆の信頼が厚かった〔⑥ 〕にも協力を求めた。

(2) 奈良時代には本格的な文献が残された。日本の歴史書として、712年には〔① 〕が、720年には〔② 〕が成立した。また国ごとに自然や産物などをまとめさせた〔③ 〕も完成した。さらに当時の人々の暮らしがわかる書物として、日本最古の和歌集である〔④ 〕も完成した。この中にある山上憶良が詠んだ〔⑤ 〕から、当時の農民の生活が厳しかったことがわかる。

(3) 農民の税には、稲を納める〔① 〕、地方の特産品などを納める〔② 〕、労役の代わりに布を納める〔③ 〕があり、厳しかった。さらに九州北部を防衛する兵士である〔④ 〕の負担も大きかった。そのため戸籍に登録されている場所である〔⑤ 〕を離れ、他国に逃亡する人も増えた。

(4) 聖武天皇に招かれた唐の僧である〔① 〕は、〔② 寺〕を建立した。

(5) 聖武天皇は土地を開墾してもらうため、新しく開墾した土地を永久に私有することを認めた〔① 法〕を743年に出した。これにより公地公民制がくずれ、有力な貴族や寺院が私有地を増やしていった。この私有地はのちに〔② 〕と呼ばれるようになった。

(1)① 聖武天皇	(1)② 仏教	(1)③ 国分寺と国分尼寺
(1)④ 東大寺	(1)⑤ 大仏	(1)⑥ 行基
(2)① 古事記	(2)② 日本書紀	(2)③ 風土記
(2)④ 万葉集	(2)⑤ 貧窮問答歌	(3)① 租
(3)② 調	(3)③ 庸	(3)④ 防人
(3)⑤ 口分田	(4)① 鑑真	(4)② 唐招提寺

(5)① 墓田永年私財法	(5)② 莊園	
--------------	---------	--

やさしい中学歴史 6-3 チェック問題 氏名

(1) 聖武天皇の時代を中心とする文化を[① 文化]という。その特徴は[② 日本独自の / 国際色豊かな]文化である。
(2) 奈良時代は[① 遣隋使 / 遣唐使]がさかんに派遣され、[②]のように日本に帰れなかった人もいたが、[③]を通じて唐に集まった世界各地の品々を日本に持ち帰った。
(3) 東大寺の宝物殿である[①]には、国際色豊かな宝物が保存されていた。内部の湿度が高くないよう[② 造]でつくられていた。

(1)① 天平文化	(1)② 国際色豊かな	(2)① 遣唐使
(2)② 阿倍仲麻呂	(2)③ シルクロード	(3)① 正倉院
(3)② 校倉造		